

お慶び ご寄付

米寿

昭和10年3月生

赤ちゃん

2月28日受付分まで

氏名 (行政区)	氏名 (行政区)	氏名 (行政区)	赤ちゃん	パパ・ママ (行政区)
やまべ キヌ子 (町2区)	いわなが や 永 す 屋 子 (宇土)	きもと ヨシノ (南黒川)	つる かね 津留 花玲	ひざのり ま ゆ み 尚徳・真由美 (東2区)
たかはし アイ子 (東2区)	たなか ミチ子 (浜川)	さかた カツ子 (南黒川)	たかぎ そう 高木 颯	ひとし あ ゆ み 仁・愛由美 (古神3区)
いえいり チサ子 (東3区)	たしま かず子 (鷺の石)	こが サエ子 (乙姫)	たのうえ そう 田上 蒼空	けいた な み 恵太・奈美 (内牧1区)
いの さえ 井野 小枝 (西2区)	いの みち子 井野 美智子 (鷺の石)	たかみ たつこ 高見 立子 (黒川町)	きたざと ひより 北里 日和	かづのり ま り な 和寛・万里奈 (下の原)
むろ さだお 室 定夫 (西3区)	ひろせ ももえ 廣瀬 百江 (原の口)	しもむら シズカ (永草)	こさか げんき 小坂 絃喜	かづひろ ゆ か り 一弘・由香利 (赤水)
やまべ セツ子 (古城6区)	やまと のりよし 大和 則義 (今町)	むらかみ としゆき 村上 利幸 (枳)	きくち さあや 菊池 彩文	ふみのり しゅうか 文憲・秋香 (狩尾2区)
うめの トシ子 (上井手)	いわした ハル子 (本村)	さとう ギン子 (赤水)		
よしおか イク子 (片隅)	さえき まさゆき 佐伯 正幸 (本村)	えいり みやこ 江入 宮子 (跡ヶ瀬)		
むらかみ みちはる 村上 道治 (内牧2区)	たじま のりつね 田嶋 範恒 (西町)	かとう いくお 加藤 軍男 (榎木野)		
やまうち ツイ子 (成川)	おの マヨ子 (蔵原)	かわの ゆきと 河野 行人 (赤仁田)		
きまき ミネ子 (小里)	たてやま けさのり 立山 袈則 (東黒川)	おおつか チワ子 (坂の上)		
おしま よしあき 小島 良明 (西湯浦)	あらかき さちこ 荒木 幸子 (坊中)	いわせ てるもと 岩瀬 輝元 (大道)		
おかもと ケイ子 (西小園)	まつもと たえ子 松本 妙子 (坊中)	あかお さんじ 赤尾 三治 (立塚)		
	いぬずかみのる 犬塚 穰 (南黒川)	かとう ふみお 加藤 文生 (仁田水)		

結婚

2月28日受付分まで

夫 ・ 妻 (行政区)

ふちがみ いちろう 淵上一郎	の だ あ や め 野田 彩芽	(上西河原)
はしもと まさき 橋本 真輝	あらかき れみ 荒木 玲美	(狩尾3区)

寄 付

阿蘇市社会福祉協議会(香典返し)

2月28日受付分まで

寄付者	続柄	物故者	行政区	寄付者	続柄	物故者	行政区	寄付者	続柄	物故者	行政区
たけはら かづのり 竹原 和徳	母	ケサヨ	(町1区)	かん み さ こ 菅 美佐子	夫	乃保留	(古城7区)	いけだ しゅうじ 池田 修二	母	成子	(成川)
しちじょう さ わ こ 七條 佐和子	母	ミヨ子	(町2区)	いわした つぎお 岩下 二夫	母	トミ子	(下井手)	きたざと ひろあき 北里 弘明	母	節子	(下の原)
えとう れいこ 江藤 礼子	夫	厚	(分2区)	みやもと あきつぐ 宮本 昭二	母	フクエ	(下西河原)	ひとえだ 一枝 チズヨ	夫	久夫	(蔵原)
やまべ すえみつ 山部 末光	母	スヨ	(塩塚)	いわした しげみ 岩下 しげみ	父	丸野 今朝重	(荻の草)	わかき け さ じ 若狭 袈袈治	兄	博	(元黒川)
きはら しゅいち 桐原 主一	母	ナミ	(西仲町)	しらishi ひろはる 白石 博春	妻	ヨシエ	(内牧1区)	やまぐち ま り こ 山口 真理子	母	榎木野 雪子	(榎木野)
さとう ただお 佐藤 忠男	父	三郎	(桜町)	かつき さよ子 勝木 サヨ子	夫	ただお 忠雄	(浜川)	さきさか ただし 匂坂 忠敏	母	フサコ	(大道)



人の動き

(2月28日時点)

(2/1 ~ 2/28)

	人口	(男性)	(女性)	世帯
人数・世帯数	24,716人	11,669人	13,047人	11,562世帯
前月比	21人 減	10人 減	11人 減	8世帯 増

出生	死亡	転入	転出
6人	44人	76人	61人

マスクの着用をお願いします

これまで、新型コロナウイルス感染症対策として、屋内では基本的にマスクの着用を推奨するとの取り扱いでした。

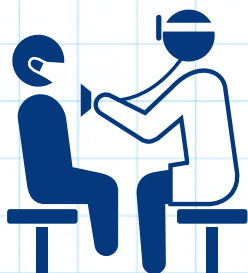
今回、国によるマスク着用の考え方の見直しが行われ、令和5年3月13日から屋内でのマスク着用

は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることが基本となりました。

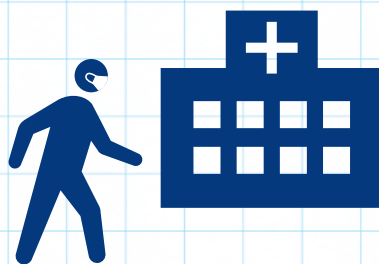
しかし、高齢者など重症化リスクの高い人への感染を防ぐため、下記の場面ではマスクの着用を推奨すると示されています。

このような場面ではマスクを着用しましょう

▶ 医療機関受診時



▶ 高齢者など重症化リスクが高い人が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへの訪問時



国の考え方を踏まえ、当院ではマスクの着用を継続してまいりますので、当院を受診する患者さまや面会などで来院されるご家族の人もマスクの着用をお願いします。

クレジットカードが利用できます

当院では、感染症予防と利便性向上のために、令和3年7月から自動精算機を導入し運用しています。令和4年度には、会計時の待ち時間短縮を図るため、さらに1台を追加導入しました。4月からは、さらなる利便性向上を図るため、自動精算機でクレジットカードが利用できるようになりました。

見え方・聞こえに関するお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。ご家族からのご相談も大歓迎です。

国家検定 **1級眼鏡作製技能士** 阿蘇唯一の **認定補聴器技能者**

●すべての人に適切な眼鏡・補聴器提供を目指し、豊富な知識、優れた技術でメガネ・補聴器を作製いたします。
●自分自身の生活環境やご予算に合わせてメガネ・補聴器が選べます。
●補聴器の無料試聴や無料貸し出しも実施中！

使わなくなった金フレーム、アクセサリで **メガネ・補聴器** がお求め頂けます。

5pt 高価下取り 致します!
★査定・見積り無料 ★即金で買取も致します。

めがね・補聴器・時計・宝飾
あそしな時計店
熊本県阿蘇市一の宮町宮地1943-2

熊本県公安委員会許可 第931120000255号 ※海外製品等一部お預かりになる場合もあります。※身分証明書(免許証・健康保険証等)をお持ちください。

TEL 0967-22-3619 携帯電話 090-4678-2995 訪問対応可

※来店が難しい方はご連絡ください。無料出張いたします。

「ぼくが、おにいちゃんだよ」

阿蘇西小学校 1年
中原 遙真

していたので、でんわにちがついて、

「ママがんばれ。」

となんかいいもなんかいもいきました。

「おぎや。」

(よかった。うまれた)とあかちゃんを見てびっくりしました。どうしてかというと、あかちゃんのかおとか、からだがあかかったからです。(なんであかいんだろ)としんばいになったけど、ぼくは、

「ママもがんばったけん、はるまくんもがんばってくる。」
といて、いえをでました。

うんどうかいは、パパが見にきました。かけっこでぼくは、(よしがんばるぞ)といっしょうけんめいはしりました。ダンスのおうえんもがんばりました。はじめのうんどうかいは、たのしかったです。

かえってすぐ、あかちゃんに会いにいきました。コロナでまだからしか見られませんでした。だっこともできなくてざんねんでした。でもあかちゃんはおかわいすぎて、(ちっちゃあ、めっちゃかわい

い。はやくだっこしたい)とおもいました。ママとあかちゃんにいたくて、まいにちパパになんかいいもテレビでんわをしてもらいました。

きょうは、ママがびょういんからかえってくる日でした。ぼくは、はやくあかちゃんにさわりたいのでドキドキしていました。げんかんがあくと、すぐママとあかちゃんのところにはいっていきましました。ママが、ぼくの手にあかちゃんをそつとのせてくれました。あかちゃんは、小さすぎてさわるのにきんちようしました。だっこしたら、とつてもかなくてあたたかかったです。ねていたからゆるゆるしてあげました。そしたらピクツとうごいてびっくりました。でも、やさしくとんとんとすると、すぐにねてくれま

した。(おにいちゃんだよ。よろしくね)とうれしくなりました。ぼくのあとに、あおいちゃんとおんちゃんもだっこしたけど、ぼくがいちばんじょうずにだっこできました。ママが、
「すごいね。おにいちゃんだね。」
といてくれたので、(ぼく、すごい

い)とうれしかったです。ママが、

「はるちゃんもおおちゃんも、れんちゃんもひまちゃんも、みんな大きなこえでないてうまれてきたんだよ。」

とおしえてくれました。(みんなおなじでげんきにうまれてよかったです。うんどうかいは、(よし)がんばれ)とおうえんしたけん、げんきにうまれてきたんだな)とおもいました。

ぼくは三にんのおにいちゃんなので、ひまりちゃんがないいたらだっこしたり、わらわせたりします。あおいちゃんやれんちゃんとは、おもちゃであそびます。

みんなのおせわでとつてもいそがしくなりました。でも、(お手つだいはたのしいから、これから)もがんばるぞ)とおもいます。

パパもママもぼくもおおいちゃんもれんちゃんも、みんなひまりちゃんが大すきです。

先生からのコメント

お母さんと運動会の朝のエピソードや遙真さんのお家での様子についてお話しする機会がありました。運動会の日、泣きながら病院に行った時の話を、涙ぐみながら話されるお母さんに、家族のあたたかさや遙真さんのお家での頑張りをうかがい知ることができました。九月に妹さんたちの運動会があり、家族みんなでお手伝いに行つたことを遙真さんから聞きました。その

ときのことを「いっばいおうえんしすぎて、どしゃぶりのあせをかいた。かえってパパとシャワーをあびてきもちよかったです。」など、遙真さんらしいすてきな表現で話してくれました。かわいい弟妹たちのお世話を一生懸命がなっていることも伝わってきます。これからもお世話をがんばって、時々、お父さんやお母さんに甘えてください。